

2023年3月開業予定  
相鉄新横浜線・東急新横浜線  
開業 PR ロゴ・駅ナンバーを決定しました

相模鉄道株式会社  
東急電鉄株式会社

相模鉄道株式会社（本社：横浜市西区、代表取締役社長：千原 広司、以下「相模鉄道」）と東急電鉄株式会社（本社：東京都渋谷区、取締役社長：福田 誠一、以下「東急電鉄」）は、2023年3月開業（予定）の相鉄新横浜線・東急新横浜線（事業名称：相鉄・東急直通線）の開業 PR ロゴおよび駅ナンバー（東急電鉄においては路線カラー、路線シンボルも含む）を決定しました。

今回、両社が協力して制作した相鉄新横浜線・東急新横浜線の開業 PR ロゴは、相鉄線と東急線が「新横浜駅でつながる」をコンセプトに制作したもので、「シンボリックロゴ」と両社のキャラクターを使用した「キャラクターロゴ」の2種類です。

また、駅ナンバー（東急電鉄においては路線カラー、路線シンボルも含む）は、駅構内の各種掲示物、案内サインをはじめ、両社がホームページやアプリ、車内ビジョンなどで展開する路線図などにも使用していきます。

2023年3月（予定）の開業までの約半年間、両社は開業に関するさまざまなキャンペーン・イベントを実施するなど連携していきます。

詳細は別紙の通りです。



シンボリックロゴ



キャラクターロゴ



新横浜駅の駅名標（デザイン）

【別紙】

1. 相鉄新横浜線・東急新横浜線の開業 PR ロゴ

- (1) コンセプト 「相鉄線・東急線『新横浜駅』でつながる」
- (2) デザイン



① シンボリックロゴ

神奈川県中部や横浜市西部から新横浜駅を経て、渋谷・目黒、さらに東京都心部までつながり、鉄道広域ネットワークが拡充することを、両社のコーポレートカラーと代表的な車両のイラスト（左：東急電鉄 3020 系、右：相模鉄道 21000 系）を並べて表現しています。

なお、本デザインは、両社の社員投票により決定しました。

②キャラクターロゴ

親しみを持っていただけるよう、相模鉄道キャラクター「そうにゃん」と東急線キャラクター「のるるん」を採用しました。「そうにゃん」と「のるるん」が喜びながら手をつなぎ、「つながる」ことを楽しみにしている様子を表現しています。

(3) その他

ロゴを使用した開業記念商品や関連グッズを、相鉄ローゼン株式会社、株式会社東急百貨店、株式会社東急ストア、東急株式会社 TOKYU STYLE など発売する予定です。

2. 相鉄新横浜線・東急新横浜線の駅ナンバー

相鉄新横浜線 新横浜駅「S052」※羽沢横浜国大駅は JR 直通線開業時に「S051」としています。  
東急新横浜線 新横浜駅「SH01」、新綱島駅「SH02」、日吉駅「SH03」



※東急電鉄では、路線カラー（紫色）と路線シンボル(SH)も決定しました。



新横浜駅構内の案内サイン



新横浜駅  
「羽沢横浜国大駅」寄り改札口  
(イメージ)



新横浜駅  
「新綱島駅」寄り改札口  
(イメージ)

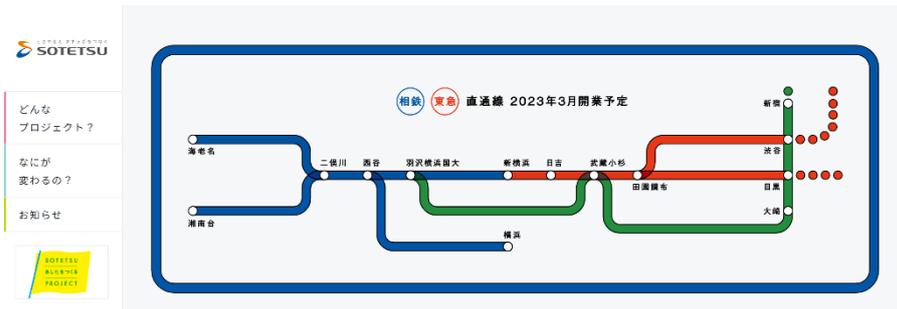
【参考】

■公式ホームページによる開業 PR

(1)相模鉄道

相鉄グループホームページ内の「都心直通プロジェクト」で、相鉄新横浜線に関する情報を公開しています。

URL : [https://www.sotetsu.co.jp/future/into\\_tokyo/](https://www.sotetsu.co.jp/future/into_tokyo/)



(2)東急電鉄

東急電鉄ホームページ内で特設サイトを開設しております。サイト内では工事の進捗や開業に関する情報を随時更新していきます。

URL <https://www.tokyu.co.jp/railway/service/activity/network/chokutsusen/index.html>

■相鉄・東急直通線（事業名）について

○実施区域 相鉄新横浜線羽沢横浜国大駅から東急東横線・目黒線日吉駅まで

○キ ロ 程 約 10.0 km

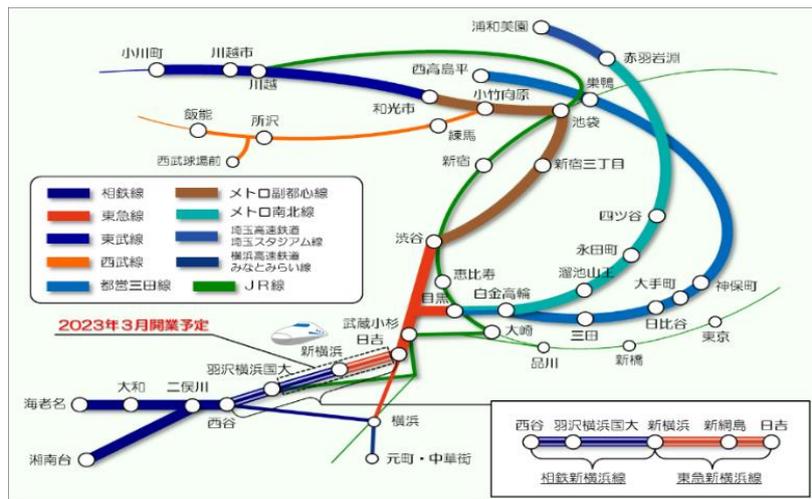
○営業主 相模鉄道株式会社（羽沢横浜国大駅～新横浜駅：約 4.2km）

東急電鉄株式会社（新横浜駅～日吉駅：約 5.8km）

○整備主体 独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構

※相鉄・東急直通線は、都市鉄道等利便増進法に基づき、国、神奈川県および横浜市の支援を受けて、整備主体である独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が整備を行っています。

○運行区間 海老名駅・湘南台駅～西谷駅～羽沢横浜国大駅～日吉駅～渋谷方面・目黒方面



以 上